



ALTEZZA *Gita*



NELZ
TOYOTA

TOURING DESIGN On European roads.

人生設計のことをライフデザインと呼ぶなら、
都市設計をランドデザインと呼ぶなら、
クルマで高速巡航すること、美しくコーナリングすること、
そしてクルマによって広がる歓びをカタチにすることを、
ツーリング・デザインと呼びたい。
アグレッシブな走行性能とフレキシブルな収納性能が、
いまだかつてないスタイリングに昇華した。
アルテツァジータ、誕生。
このクルマなら、いまこの時代に得られるさまざまな楽しさを、
あなたの元へと引き寄せることができるはず。
例えば、これから始まるヨーロッパドライブ旅行のように。

ALTEZZA Gita
START



München
Chur
Milano
Portofino
Monaco

Photo:AS300 SA/T, ボディカラーはシルバースタリック(LC0)。マイコン制御ホストと4ストローク電動式ムーンルーフ(閉鎖時音階抑制・積み込み防止機構付)。DVDボイスナビゲーション付電動ホップアップ式BMV(エレクタ)ロケットビジョン)はカーナビゲーション。オートレベリング機能付ディスプレイヘッドランプ(ロービーム)、フロントプロテクターウィークランプ(イェーロー)、ペダルアシストリバー(ホップアップ式)はシートでメーカーオプション。



Touring Design 002 (München-Schwangau/Germany)

アウトバーンの自由さは、ドライバーを大人にする。

そのほとんどの道のりが速度無制限、そして通行料金無料の高速道路、アウトバーン。ます路面状況のレベルの高さが、ハンドルを通じて伝わってくる。素晴らしい安定した走り心地だ。そしてドライバーたちのマナーの良さに驚いた。速度フリーを懸念すると、逆に身が引き締まるのだろうか。おかげさまで、高速ツーリングの醍醐味を、無理をすることなくマイペースで満喫できた。アウトバーンはドイツ国内を1万km以上網羅している。こんなに素晴らしい道が生活道路なのだ。—高速巡航したとき、感動できるクルマに乗りたい。アルテッツァジャーナ



ALTEZZA GILLY 6-7



ブルーに白字はアウトバーンを示す。直線道路のマークがチャタリングだ。イエローに黒字の標識は一般道路を示す。子供でも覚えやすく、認識しやすい。



ロマンチック街道を下ると盛り衰く、シュヴァンガウから見た、ノイシュヴァンシュタイン城。白鳥の城と書かれているだけに、気高く崇高の美を醸し出している。



木々をじっくり見ることもできなくても、緑の中を走る気分は申し分ない。かつてのことだが、アウトバーンには、オンシ速度による速度制限が存在したこともあった。



「96」はアウトバーンのナンバー、「E54」はEUのナンバー、それぞれ同じ道の名称だ。

Touring Design 003 [München—St. Margrethen/Germany—Switzerland]

いいドライブインは、人間にパワーを充填してくれる。

ミュンヘンからアウトバーンを西へ。数10キロ走ったところで巨大なドライブインに入った。

午前11時をまわっていた。レストランは閑散としていたが、カフェは満席。

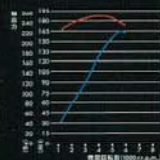
観光客は一目でわかる。明るくて元気で愛想が良く、店内をいつまでもうろうろしている。

労働者も一目瞭然。からだが運しくておとなしく、背中を丸めた姿勢のままでも座っている。

スペイン産のオレンジをその場で搾ってくれるフレッシュジュースがうまい。ビタミン補給にも最高だ。

買いそびれていたスイスとイタリアとフランスの地図を購入。図地へと進む。

—長距離ドライブを楽しむ人は、エンジンでクルマを選んでいる。アルテッツァジェータ



3.0 BEAMS 2JZ-GE VVT-i

Displacement: 2,997 cc
 Maximum Power:
 NET 162kW (220PS) / 5,800r.p.m.
 Maximum Torque:
 NET 294N·m (30.0kg·m) / 3,800r.p.m.

POWER UNIT

3.0 BEAMS™ 2JZ-GE VVT-i アルテッツァジェータに、より一層パワフルな走りをもたらす3.0リットルエンジン。

連続可変バルブタイミング機構VVT-i (Variable Valve Timing-intelligent)・ETCS-i (電子制御スロットル)

といった数々の先進のシステムを採用しました。VVT-iはスムーズで効率の良い吸排気を実現。

市街地で頻繁に用いられる低・中速トルクの向上や、低燃費化や排気ガス中の窒素酸化物、

炭素化合物などの低減にも大きく貢献しています。*1.Breakthrough Engine with Mechanism System

2.0 BEAMS 1G-FE VVT-i アルテッツァジェータに力強い走りをもたらす2.0リットルエンジン。

吸気バルブに連続可変バルブタイミング機構VVT-i (Variable Valve Timing-intelligent)を採用。

高性能と低燃費を高次元で両立した6気筒エンジンです。レギュラーガソリン仕様のもので高性能、

クリーンな排出ガスなど地球環境にも配慮しています。

6速マニュアルトランスミッション 2速から5速までをクロスレシオ化しているため、エンジンのポテンシャルを

最大限に引き出す回転域でのドライビングが楽しめます。

ステアリングマチック付スーパーインテリジェント5速オートマチック (5 Super ECT) ステアリングホイールから手を

離さずにマニュアル感覚のシフトチェンジが行えます。ドライバーの意志と道路状況に合わせ最適なシフトパターンを

自動制御するAI-SHIFT (エーアイ・シフト) などの先端システムや、フレックスロックアップシステムを採用。

ハイレスポンスな変速フィールと低燃費化を達成しています。

電子制御フレックスロックアップ付4速オートマチック (インテリジェント) (ECT-IE) ロックアップフラッシュを運転状

況に応じて自在に制御するフレックスロックアップシステムを採用し、優れた低燃費と滑らかな走りを実現しました。

さらに、コンピュータが道路勾配を検出して、不要なシフトアップや変速回数を減らしスムーズな

運転をサポートする登降坂変速制御システムも搭載しています。



VVT-i



2.0 BEAMS 1G-FE VVT-i

Displacement: 1,998 cc
 Maximum Power:
 NET 118kW (160PS) / 6,200r.p.m.
 Maximum Torque:
 NET 200N·m (20.4kg·m) / 4,400r.p.m.

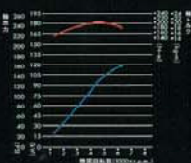


Photo:AS300 4A/T-4WD "L EDITION",ボディカラーはゴールドメタリック(S85)、マイコン制御チルト&スライド電動式サンルーフ(ワンタッチ開閉・持ち込み防止機構付)はメーカーオプション、オートレベリング機能付アシスタンスヘッドランプ(ロービーム)、フロントプロジェクターフォグランプ(イエロー)、ヘッドランプクリーナー(ポップアップ式)はセットメーカーオプション。



Touring Design 004 [Chur~Passo del S. Bernardino/Switzerland]

コーナリング三昧するなら、スイスに限る。

スイスに入国。コーナリングが好きなドライバーなら、何度でも訪れたい国となるはずだ。世界に名高い山国、有名無名の峠が数多く存在し、カーブの角度、傾斜、長さのバリエーションは多種多形。古き街クールから南へ。サン・ベルナルディーノ峠、その自由奔放な曲がりくねり様は圧巻だ。軽いGを感じながら、ステアリングを右へ左へ右へ左へと休みなく回転させることが、楽しい、気持ちいい。崖に目をやると、2頭の鹿に観察されていた。岩肌に残り付くツツラの屑で、小さな青い花が咲いていた。一ドライバービリティの高いクルマを運転すると、コーナリングが喜びになる。アルテッツァージュ



サンベルナルディーノ峠の麓。ここを走るクルマは少ない。ほとんどのクルマはこの道でのびのびと高速道路を利用していた。コーナリングを愛する人にとっては好都合だ。



レventina谷からサンゴツタル峠方面を望む。スイスの南東を走る、歴史的に有名な時に、標高は2100m。夏のシーズンを除き、雪のたまり場となっている。



レシュテはジャガイモを短冊に切り、両面を焼いた素朴な料理。好き嫌いなく、ソーリーツの地位は最高だ。チョコはデザート。老夫婦が飲む茶はすれのカフェにて。

Engelberg



エンゲルベルグから、屋根つきの木橋で有名な都市ルツェルンへ向かう列車。バックパックの遊客たちは、スノーボードをきき出しのまゝ歩いて乗り込んでいた。



青空の下で曲へるよう、朝の光に天気が舞はるアエラ。全国各地のスキー場が雪に覆われていた。雪道を滑りて行くゲレンデは神々しいまでの美しさ。



看板の、オレンジ色のX印が通行止めを警告。その先はパルクードで封鎖されているはずだ。あたりの家々のクルマは、ほとんどが4WD車だった。

Touring Design 005 [Luzern-Engelberg/Switzerland]

スイスでは、スキーは冬のスポーツではない。

道路の脇以外は雪で覆われた白銀の中を、エンゲルベルグへと走る。

タイトクリス山スキー場。世界で最初の回転式ゴンドラの中は、

スキー目的のヨーロッパ人と、展望台での雪山見物が目的のアジア人で大混雑だ。

標高2000mあたりのゲレンデになると、空気が薄く、身体がだるくなってくる。

しかしスキーヤーたちは大人も子供も、パワフルにシュプールを掘っていた。

標高3020mには真夏でも滑れる氷河ゲレンデがある。早い話、年中滑降可能なのだ。

一雪道に強いクルマにしてあげれば、趣味の選択数が増える。アルテッツァジータ



DRIVETRAIN

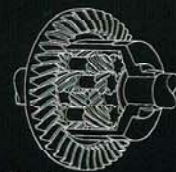
フルタイム4WD 運転状況に応じてコンピュータがセンターデフ+電子制御式湿式多板クラッチ機構を制御し、前後輪に最適な駆動力を配分。通常時は前輪30:後輪70で駆動力を配分し、

FR車のような操舵感とリニアな旋回性能を実現。発進・加速時や滑りやすい路面では、走行条件に応じて前後輪の駆動力配分を連続的に最適制御します。

FR FRONT ENGINE REAR DRIVEの略称。エンジンを前輪があるフロントに配置し、プロペラシャフトを通じて後輪をドライブさせます。エンジン、ミッション、デフを前後に分散することで均等な重量配分を実現。

FRならではの、人車一体のハンドリングを体感できます。

“トルセン” LSD (リミテッド・スリップ・ディファレンシャル) 入力トルクに応じた差動制限力を発揮することが特長のトルク感応型LSDが、“トルセン”LSD。つまり、アクセルに素早く反応して、左右輪に最適なトルク配分が行われるため、つねに優れた操縦安定性とトラクション性能を発揮します。コーナーのトレース性も高まり、スポーティなドライビングを堪能できます。



“トルセン”LSD
“トルセン”は、ZEXEL TORAXEN INC.の登録商標です。



Bellinzona



山から山へと走るための、橋のように細く長い道。スイスをドライブすると、このようなシンプルなカタチの橋にときおり出くわす。



ハイジの里、マイエンフェルトの牧草地。牛たちによる、カウベルのオーケストラに誘われた。その音色は、アルプスの草原にぴったりのBGMだった。



スイスを走る楽しみのひとつは、村のランドマーク、教会を観賞することだ。村ごとに輪廓にカタチが違ってくるのも面白い。古い村の、石積りで建てられた教会は威風凛々がある。

Touring Design 006 [Maienfeld - Bellinzona/Switzerland]

ナイスビューとの邂逅に、停車回数が増える。

走れば、知られざる絶景と出会うから、またさらに走りたくなる。

牧草地は、道のすぐ脇から山の斜面の一角まで広がり、急斜面には羊の群れ。

山々の、鋭角的な尾根のライン。夕日に照らされてピンク色に染まる雪山。

峠のコーナーの安全地帯には、ビューポイントだと書わんばかりに小さな赤いベンチ。

村では、軒先にベンチを置く家が数多くあり、気持ち良さそうに老夫婦が腰をかけていた。

そのまま給ハガキになるようなシーンがそこかしこにあるから良かった。

一足元を固めたクルマなら、走り続けたい気持ちに応えてくれる。アルテッツァジータ



225/45ZR17 スチールラジアル
(スーパークロムメタリック塗装
17×7J×5JJアルミホイール)



215/45ZR17 スチールラジアル
(17×7J×5Jアルミホイール)



205/55R16 スチールラジアル
(10×6J×5Jアルミホイール)



195/65R15 91H スチールラジアル
(10×6J×5Jスチールホイール)

CHASSIS

4輪ダブルウィッシュボーンサスペンション 直進性、旋回性といった運動性能の高さと、

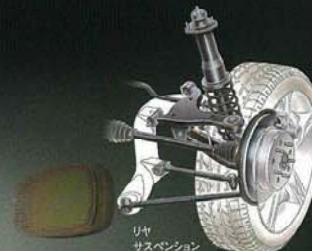
乗り心地の両立をめざし、アルテッツァジータはきわめて設計自由度の高い4輪ダブルウィッシュボーンサスペンションを採用。フロント・リヤともにサスペンションジオメトリ、バネ、ブッシュ特性などの最適化とステアリングギヤ比の最適化及びピニオンの冷間鍛造化など、各部に入念なチューニングを施して、ドライバーに安心感をもたらす操舵感を実現しています。

大径4輪ディスクブレーキ このクラスのクルマではトップレベルの大径ディスクブレーキを採用し、安心感に満ちた制動能力を獲得。アルテッツァジータの力強い走りをゆとりをもってサポートします。ブレーキフィーリングにもこだわり、高い剛性感とコントロール性を実現しています。

タイヤ&ホイール グリップ力だけでなく、コントロール性、乗り心地、不快なノイズや振動の低減、さらには燃費向上までバランスよく考慮して開発したタイヤです。またアルミホイールは17インチに精悍な5本スポークタイプを、16インチに7本スポークタイプを用意しています。



フロント
サスペンション



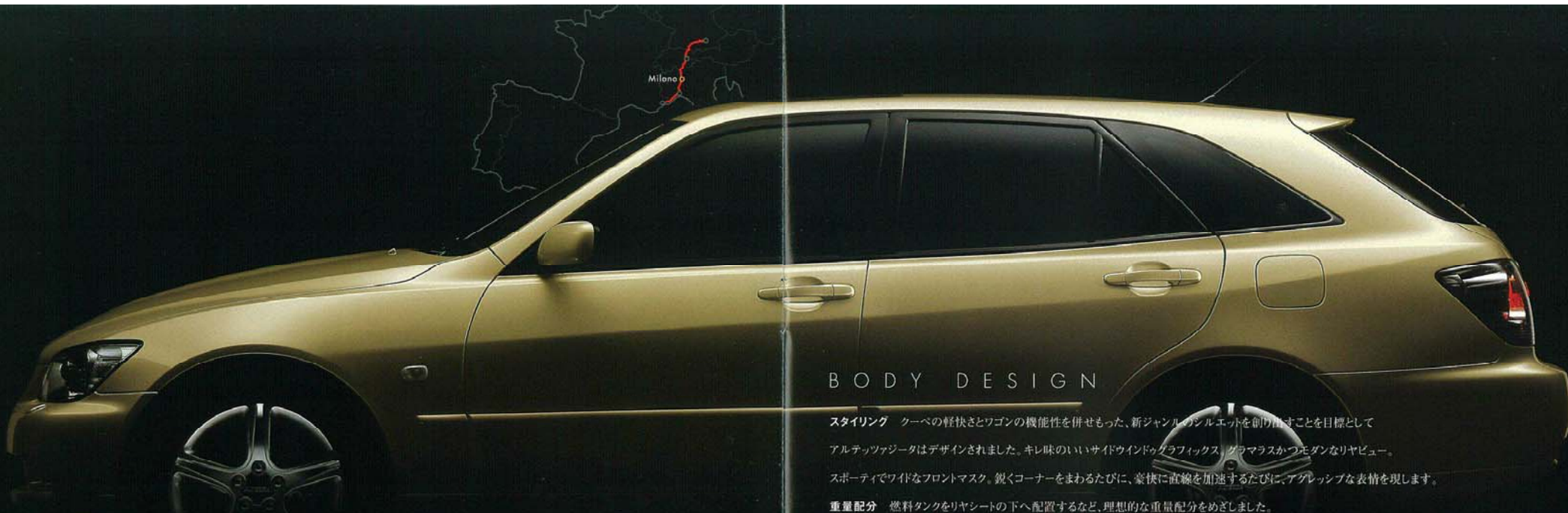
リヤ
サスペンション



大径4輪ディスクブレーキ (写真はフロント)



▷ 最新刊の詳細な設定につきましては、36~37ページの主要装備一覧表をご覧ください。



Touring Design 007 [Milano/Italy]

デザインのためにデザインしないことが重要だ。

ミラノ市内の、走りやすいとは言えない石畳の街道を楽しみながら、ニール・バレットさんのアトリエへ。ミラノコレクション参加などで名を揚げ、雑誌などに取り上げられて日本や米国に名が広まったニールさんだが、「もっとみんな、ファッションショーやファッション誌のためにではなく、現実の男性のためにデザインすべき」と指摘する。「こだわりたいのは、洋服を着たときに気づく、微妙なところや最終の仕上げですね」。ジャーナリストやファンからラベクトされる理由は、この、あくまでもワダンなりアルクロスをめざす姿勢のようだ。ドライブング旅行にふさわしい顔についてアドバイスを求めると、バイクジャケットをすすめてくれた。—先進的なデザインとは、現代を生きる人々と共に進化したデザインだと思う。アルテッツァジータ



アトリエ内部。このスペースには、メンズとレディースのコレクションのサンプルが並び、訪れるのは、バイカー、ファッションジャーナリスト、スタイリストなど関係者のみだ。

BODY DESIGN

スタイリング クーペの軽快さとワゴンの機能性を併せもった、新ジャンルのシルエットを創り出すことを目標としてアルテッツァジータはデザインされました。キレ味のいいサイドウィンドウのグラフィック、グラマラスかつモダンなリヤビュー。スポーティでワイドなフロントマスク。鋭くコーナーをまわるたびに、豪快に直線を加速するたびに、アグレッシブな表情を現します。

重量配分 燃料タンクをリヤシートの下へ配置するなど、理想的な重量配分をめざしました。

高剛性ボディ ラゲージルーム下部に組み込んだ補強用のバーなどによるリヤの高剛性化や、アルミ製のバックドアなどによるリヤの軽量化によって、セダンクラスの高水準なねじり剛性、横曲げ剛性を実現。アルテッツァジータに、機敏でしなやかな運動性と優れた操縦安定性をもたらしました。

空力特性 アンダーフロアのフラット化、床下のアンダーカバーなどで、ボディ下面のスムーズな空気の流れを実現しました。

重量物のホイールベース内への配置



高剛性がボディ(リヤ部)



空力性能の向上





AS300

Photo: AS300 SA/Tの車内。内装色はブラック。
SRSサイドエアバッグ+カーテンシールドエアバッグ(運転席・助手席)、アルチメット・スーパーライズサウンドシステム、DVDボイスナビゲーション付電動ポップアップ式EMV(エレクトロマグネティック)はメーカーオプション。
■写真は機能説明のために計器盤の各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。■両面はハミ込み合成です。■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。



AS300 "L EDITION"

Photo (20ページと21ページ) : AS300 SA/TE "L EDITION" の計器類と室内。内装色はアイボリー。本革シート表皮、アルテッツァウォーター・スーパーライブウインドシステム、DVDナビゲーション付車載ナビゲーションシステムEMV (ステレオマルチビジョン) はメーカーオプション。■写真は機能説明のために計器類の各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。



シンプルでスタイリッシュなエントランス。カウンターの太い柱の装飾も念入り仕上げられている。投入めながらも深みのある光沢を放っていた。



ミラノは、雨が降ったりやんだり、しかも暑かった。ホワイトと木目が基調のゲストルームが疲れを癒してくれた。

Touring Design 008 [Milano/Italy]

デザインホテルの本当の姿は、アメニティホテルだった。

チェアやテーブルのデザインや、気風の作家たちによるアートが話題のホテル。

「インテリアを驚かせていただくのは、やはり光栄ですね」とジェネラルマネージャーのピアンキさん。

しかし、このホテルの魅力はデザインだけではなく、マネージャーはさらに情熱的に語った。

「チェックアウトのとき居心地の良さを覚えていただくと、気持ちも通じた、と嬉しくなりますね」。

なるほど、2部屋に1人の割合の従業員数、長期滞在者のためにキッチン付きの部屋も完備。

酒の上にスマイルマークを照らした朝限定のカプチーノなど、その対応はフレキシブルかつきめ細かい。

一パートナーになれるクルマは、乗る人の世界に対応できるクルマだと思う。アルテッツァジータ



リヤシート片側前倒し状態+フラットデッキボード(高床状態)



リヤシート両側前倒し状態+フラットデッキボード(高床状態)



助手席前倒し+リヤシート片側前倒し状態+フラットデッキボード(高床状態)



助手席シートバックテーブル

○標準状態以外のシートアレンジにするときは、走行できない場合や、ご注意ください。詳しくは、必ず取扱説明書をご覧ください。
○写真は機体説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。



フロントノカバー



デッキアンダートレイ&デッキフロントボックス



デッキフック



アクセサリソケット
(電源:DC12V/120W)



UVカット機能付プライバシーガラス
(リヤドア・クォーター・バックドア)



マイコン制御によるスワイチ電動式ムーンルーフ
(ワンタッチ開閉・後込み防止機構付)

UTILITY

6:4分割可倒式リヤシート 右側6:左側4で分割して前倒しすることで、収納スペースを創造します。

アルミバックドア アルミ製とすることで、バックドアの軽量化を実現しました。アルテッツァジータなら、よりラクに、よりスムーズに、バックドアを開閉することができます。

電気式バックドアアウトサイドハンドル アルテッツァジータなら、バックドアハンドル内のスイッチを押すだけで、バックドアロックがスムーズに解除します。

フラットデッキボード 高さを2段階に調整可能。高床状態では、リヤシート前倒し状態時にフラットで広い荷室空間を創造します。低床状態では、ラゲージルーム内の上下スペースをより有効に使えます。

デッキアンダートレイ&デッキフロントボックス 小物類をすっきり収納する、トレイやボックスを設置しました。

フロントノカバー&リヤノカバー 後部座席の後ろに設置するフロントノカバーと

バックドアに設置するリヤノカバーで、ラゲージルームのプライバシーを確保します。

フロントノカバーは筒状のケースに収納して取り外し可能。リヤノカバーも取り外せます。

UVカット機能付プライバシーガラス(リヤドア・クォーター・バックドア) 日焼けや肌のトラブルの原因となる

紫外線を90%以上カット。日射エネルギーのカットにより室内空調の効率もアップします。



ポピュラーな素材、スキャンビに、カリーで現代性を注ぎ込んだ料理。楽しみやすさの中に、伝統と革新のバランスが絶妙な逸品。

Touring Design 009 [Portofino/Italy]

ポルトフィーノの心と洗練された技から、また新しい伝統が生まれる。

リグリア海、入り江沿いの道をくねくねと走り抜けて、ポルトフィーノに到着。

老舗レストランの7代目、ルイーザさんは、チーフシェフの技を見学させてくれた。

すると目の前で、さまざまな料理が主に1本のナイフと1枚のフライパンで作られられた。本場のやりかた？

7代目は得意を語りながら「地産によって味が違うように、レストランごとにハウススタイルがあり、

料理人ごとにパーソナルスタイルがあるのよ」、少し胸を置いて「おいしかったでしょ」、それは確かに、

「ファンタジーだと思わない？」 ファンタジー、ポルトフィーノに似合いすぎる一言だった。

一運転の達人は、操作しやすいクルマを知っている。アルテッツァシート



INTERFACE

シフトレバー 小型でスポーティ、しかも使いやすい球体を採用した金属調シフトレバーノブと、さらなる上質感を演出する本革巻きシフトレバーノブを採用しています。

ステアソフトマチック 指先の操作だけでシフトチェンジ。マニュアル感覚のドライビングが楽しめます。

クロノグラフメーター 小型、多機能。そしてアルテッツァデータのアイデンティティとして、存在感を放つインパクトの強いデザイン。中央に位置するのは、立体的なクロノグラフ調スピードメーターです。

ステアリングホイール スポーティなデザインの3本スポークステアリングホイールを採用。

材質には、高級感がたどよう本革巻きの設定があります。

スポーツアルミペダル&SUSスカッププレート M/T車のアクセルペダル&ブレーキペダル&クラッチペダル、A/T車のアクセルペダル&ブレーキペダルに、アルミプレートを採用。その表面には、ペダル操作時のすべりを防止するゴムなどの突起を設けました。加えてフットレストにも同様の仕上げを実施。また、スカッププレートにSUS(ステンレスカー)を施し、クオリティ高く仕上げました。

フルオートエアコン ドライビングに集中しても操作しやすい、大型の電子ダイヤル式。

コントロールパネルには、便利な外気温度表示機能も設定しています。



本革巻き3本スポークステアリングホイール



フロントアームレスト(本革)



カップホルダー(写真はナビ装着時)



本革巻きシフトレバーノブ(写真は6M/T車)



ステアソフトマチック



本革巻きシフトレバーノブ(写真は4A/T車)



SUSスカッププレート(フロント)



SUSスカッププレート(リア)



SUSフィニッシュプレート



スポーツアルミペダル(写真はA/T車)



フルオートエアコン

左の写真は、金属調シフトレバーノブ(6A/T車)です。

▷ 装備類の詳細な設定につきましては、36-37ページの主要装備一覧表をご覧ください。



Monzaのサッカー専用スタジアム。風に乗って耳に届くのは、レーシングマンの雄姿。F1で有名なモンツァサーキットはスタジアムからは遠い。

Touring Design 011 [Monza/Italy]

当たり前だが、倒れない選手だけがシュートを打てる。

また降り出した雨の中、ミラノから北へと走らせる。モンツァはスポーツ施設が集まる街だ。サッカーチームの練習場で、元ゼリエアのフットボーラーで現在は指導者のガエターノさんと出会った。「ここから見ると、競り合いがすごいだろう」。1対1。ストリートファイトのような緊張感の連続だ。「いいストライカーには、危険なタックルをかきわけてラフプレイに屈しない頑丈な身体が必要なんだ」。「倒れたらシュートどころじゃない」。あきらかに足を踏んでスライディングをする選手がいた。あのラフプレイは練習のためですね? 「いや、あいつは練習からハズす」。怒罵り声がグラウンドに響いた。—安全性に置かれているクルマのほうが、楽しく走ることができる。アルテッツァジータ



電動格納式リコンカロードアミラー (ヒーター付・運転席側ワイドビュー)



ヘッドランプクリーナー (ボップアップ式)



頭部衝撃緩和構造 (乗員保護補助装置) Supplemental Restraint System ●SRSエアバッグ(運転席・助手席)を装着しない場合は、



オートレベリング機構付ディスチャージヘッドランプ(ロービーム)・フロントプロジェクター・フォグランプ(イエロー)



LEDハイマウントストップランプ付リヤスポイラー

S A F E T Y

VSC (Vehicle Stability Control) 急なハンドリング操作や滑りやすい路面での車両の横滑りを各種センサーで検知し、各輪のブレーキとエンジン出力を制御することで車両安定性を確保します。

EBD™ (電子制動力配分制御) 付 ABS 制動時のタイヤロックを防ぐ従来のABS機能に加え、車両の走行状態に応じた適切な制動力をABSのブレーキ油圧制御装置を用いて前後輪に配分。特に積載時における制動踏力を軽減し、良好なブレーキフィールを実現しています。さらに旋回中の制動時にも左右輪の制動力を制御し、車両安定性を確保します。*1.Electronic Brake force Distribution

ブレーキアシスト ブレーキペダルが緊急制動時などに急速度で踏み込まれた場合や、定員乗車で坂道を下る時などで通常より強く踏み込まれた場合に、より大きな制動力を発生させることでブレーキ操作を補助します。

TRC (Traction Control) TRCは、滑りやすい路面での発進・加速時にタイヤの空転を抑え適切な駆動力を確保し、アクセル操作を容易にします。3.0ℓの4WD車に採用したTRCは、センターデフの電子制御に加え、左右の差動制限機能により、とくに泥ぬい地や雪道などの滑りやすい状況下で優れた発進・加速性能と車両安定性を実現します。

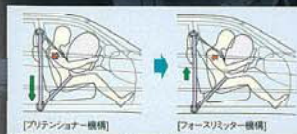
衝撃吸収ボディ&高強度キャビン "GOA" "GOA"は衝突時の衝撃荷重をできる限り吸収しながら、ボディ骨格全体に効果的に分散。キャビンの変形を最小限に抑え、客室空間を確保します。アルテッツァジータはオフセット前面衝突実験を従来の60km/hから64km/hに、フルラップ前面衝突および側面衝突実験を従来の50km/hから55km/hに速度を上げ、クリアすべき基準を高め、"GOA"のさらなる進化を達成。世界でもクラストップの乗員保護性能を目指しました。

SRSエアバッグ デュアルSRSエアバッグ、SRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグ(運転席・助手席)を設定。SRSカーテンシールドエアバッグは車両側方からの衝突により、強い衝撃を受けた場合に、フロントピラー、ルーフサイド部に格納されたエアバッグが乗員頭部の側面を覆うように広がり、乗員頭部への衝撃を緩和します。

天井格納式リヤELR付3点式シートベルト(中央席) シートベルトを格納するリトラクターを天井に設置。十分な乗員拘束力を確保しながら、スマートな後席環境を実現しています。

プリテンショナー&フォースリミッター機構付シートベルト 前席には、前面衝突時に強い衝撃を感知すると同時にシートベルトを巻き込み拘束効果を高めるプリテンショナー機構と、シートベルトに一定以上の荷重がかからないようにすることで、乗員の胸部への衝撃を緩和するフォースリミッターを採用しました。なお、プリテンショナー機構は衝突時の衝撃が弱い場合は作動しません。

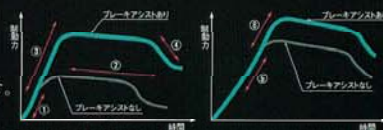
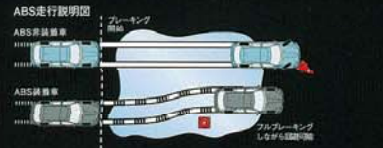
頭部衝撃緩和構造 衝突の衝撃によって乗員が二次的に客室と衝突するケースに配慮し、各ピラーやルーフサイドに衝撃を緩和するエネルギー吸収構造を採用しました。



プリテンショナー&フォースリミッター機構付シートベルト



天井格納式リヤELR付3点式シートベルト(中央席)



●フルエアバッグの考え方は、①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿



デュアルSRSエアバッグ(運転席・助手席SRSエアバッグ)



SRSサイドエアバッグ(運転席・助手席)

●SRS(乗員保護補助装置) Supplemental Restraint System ●SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置ですので、必ずシートベルトを着用ください。また、SRSエアバッグは衝突時の衝撃が強い場合にのみ作動します。●サイドエアバッグなどを取り外しに設置する場合は、必ず保証しない。前席にはエアバッグ専用用の調整シートカバー(以外には取り付けられない)など、ご注意ください。必ず取扱書をご覧ください。●SRSエアバッグの写真は機能説明のためにSRSエアバッグが作動した状態を再現したものです。なお、SRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグは実際の衝突時には、衝突時のみ作動します。



Touring Design 012 [Monaco~Nice/Monaco~France]

モナコの夜明け、ニースの夕暮れ、およそ900kmの旅を終える。

山間部の高速道路を西へ、ラジオのDJの言葉も、イタリア語からフランス語に変わった。
F1 グランプリでおなじみの道路に差し掛かると、モナコ入りを変感。夜明け前のこの時間帯だけは、さすがのモナコもひっそりしていた。人の姿は、超パンで走る人と無層で掃除にいそむカフェの従業員くらいだった。空気が少しずつ薄青色に変化する。地中海が岩山がカジノがホテルが、荘厳なまでに美しい表情を現した。快晴、さらに西へ。ニースのビーチに到着。すでに水着の人々が大勢いて、大人たちは本を広げたりしていた。夕方も過ぎて肌寒くなってきた頃、紫色の屋根が敷き詰められたこの街を、紫色の空が包んだ。美しい風景を見に行くときは、地球に優しいクルマに乗っていきいたい。アルテッツァジータ



常に一貫、F1パイロットがコーナリングの技術を競う競走コースヘアピン。この時期はグランプリまであと1ヶ月だった。コースとなる道路ではガードレール取り付け作業、決止場ではピットの建設が急ピッチで進んでいた。



ニースを離れて、内陸部へと足をのびす。広大なぶどう畑でクルマを停めてみた。地中海の太陽をたっぷり浴びたぶどうから、コートダジュール産のワインが生まれる。



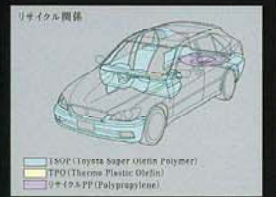
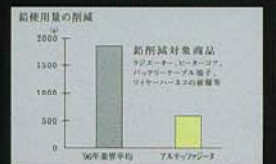
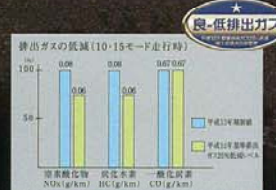
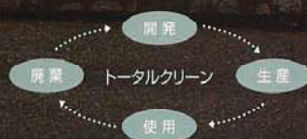
世界市のVIPを招き入れる、カジノ広場の華やかな高級ホテル。裏面ある豪華な外観がライトアップされた装飾は、豪華と光り輝き、真珠光沢だった。

ECOLOGY

トータルクリーンをめざして。トヨタは環境との調和を図った「トータルクリーン」の理念のもと、クルマのライフサイクルである「開発・生産・使用・廃棄」のすべての過程で、人と地球にやさしいクルマづくりを進めています。生産分野はもちろん、1998年には設計・開発分野において、自動車メーカーとして国内で初めてISO14001^{※1}の認証を取得。このマネジメントシステムに基づいて、アルテッツァジータはさまざまな角度から環境保全対策を実施しています。

地球温暖化を防ぐために。【燃費向上】温室効果ガスであるCO₂排出量の低減をめざして、VVT-iやロックアップ機構付トランスミッション(4速A/T車・5速A/T車)を採用し、優れた低燃費を達成しています。**【省冷媒化】**エアコンの冷媒にはオゾン層を破壊しない代替フロンHFC134-aを採用。さらに、冷媒の充填量そのものを削減した省冷媒型エアコンとしています。**都市環境のクリーン化のために。【排出ガスのクリーン化】**VVT-iを中心に高性能の三元触媒や空燃比補償装置などを採用。全車とも平成12年排出ガス規制からさらにNOx(窒素酸化物)、HC(炭化水素)を25%低減した「平成12年基準排出ガス25%低減レベル」^{※2}をクリア^{※3}しています。

リサイクルと環境負荷物質低減のために。【リサイクル性を向上】使命を終えたクルマは、金属類を中心にリサイクルされています。アルテッツァジータはリサイクル性をさらに向上させるために、リサイクル性に優れたISOP(トヨタ・スーパーオレフィン・ポリマー)をバンパーや内装樹脂部品に積極的に採用しています。**【環境負荷物質の低減】**ラジエーター、ヒーターコア、ワイヤハーネス被覆などから鉛をなくし、鉛使用量を2005年末までに1/3以下(96年比)に低減するという業界目標^{※4}を早期に達成しました。



3.0 BEAMS 2JZ-GE VVT-i [4A/T] 4WD



Photo:AS300 4A/T-4WD "L EDITION"。ボディカラーはゴールドメタリック (585)。内装色はブラック。マイク制御システムとステアリング電動式ムーンルーフ (ワンタッチ開閉・挟み込み防止機構付)。DVDナビナビゲーション付電動ポップアップ式EMV (スレク)ロイヤルナビビジョン)。本革シート表皮はメーカーオプション。オートベルリアップ機能付アシメトリックヘッドランプ (ロービーム)、フロントプロジェクトランプ (イエロー)、ヘッドランプクリーナー (ポップアップ式)はセットでメーカーオプション。



Photo:AS300 4A/T-4WD1。ボディカラーはスーパーホワイトII (040)。内装色はブラック。



Photo:AS300 4A/T-4WD "N EDITION"。ボディカラーはスーパーレッドVY (370)。内装色はブラック。

3.0 BEAMS 2JZ-GE VVT-i [5A/T (STEER SHIFTMATIC)] FR



Photo:AS300 5A/T "L EDITION"。ボディカラーはダークグリーンマイカ (684)。内装色はアイボリー。本革シート表皮はメーカーオプション。



Photo:AS300 5A/T。ボディカラーはシルバーメタリック (10)。内装色はブラック。マイク制御システムとステアリング電動式ムーンルーフ (ワンタッチ開閉・挟み込み防止機構付)。SRSサドル式エアバッグ (運転席・助手席)、アルテzzaナビゲーション付電動ポップアップ式EMV (スレク)ロイヤルナビビジョン)はメーカーオプション。オートベルリアップ機能付アシメトリックヘッドランプ (ロービーム)、フロントプロジェクトランプ (イエロー)、ヘッドランプクリーナー (ポップアップ式)はセットでメーカーオプション。

2.0 BEAMS 1G-FE VVT-i [4A/T] 4WD



Photo:AS200 4A/T-4WD "L EDITION"。ボディカラーはオーケストラルマイカ (8N8)。内装色はブラック。防眩ワイパーインナーミラーはメーカーオプション。



Photo:AS200 4A/T-4WD "Z EDITION"。ボディカラーはダークグレーマイカメタリック (1C6)。内装色はブラック。



Photo:AS200 4A/T-4WD。ボディカラーはスーパーブライトイエロー (576)。内装色はブラック。

2.0 BEAMS 1G-FE VVT-i [4A/T] [6M/T] FR



Photo:AS200 6M/T "L EDITION"。ボディカラーはメタダリアンマイカ (6R4)。内装色はアイボリー。DVDナビナビゲーション付電動ポップアップ式EMV (エレクトロマシナビジン) はメーカーオプション。

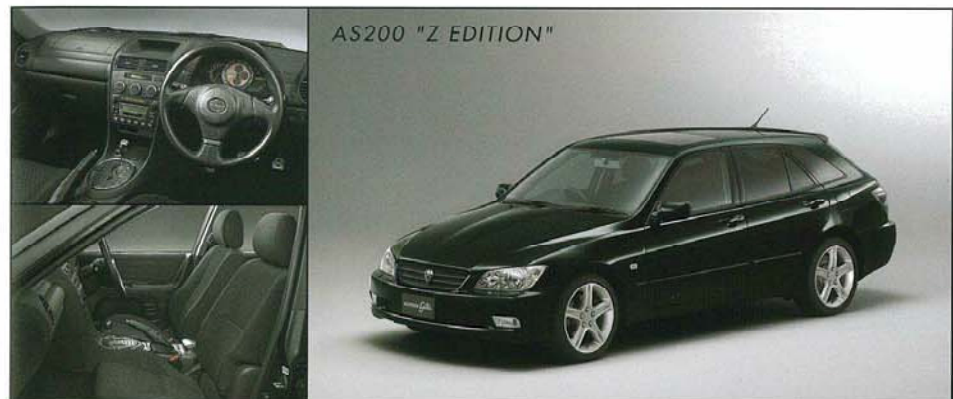


Photo:AS200 4A/T "Z EDITION"。ボディカラーはブラック (202)。内装色はブラック。マイコン制御チルト&スライド電動式ムーンルーフ (ワンタッチ開閉・積み込み防止機構付) はメーカーオプション。オートレベリング機能付ディスプレイヘッドランプ (ロービーム)、フロントプロジェクター・フォグランプ (イエロー)、ヘッドランプクリーナー (ポップアップ式) はセットでメーカーオプション。



Photo:AS200 6M/T。ボディカラーのホワイトパールクリスタルシャイン (002) はメーカーオプション。内装色はアイボリー。

トヨタ アルテッツァジータ主要諸元一覧表

	4WD			FR		4WD			FR			
	AS300 4A/T			AS300 ステアリングマチック付 5A/T		AS200 4A/T			AS200 4A/T		AS200 6M/T	
	"N EDITION"	"L EDITION"		"L EDITION"		"Z EDITION"	"L EDITION"		"Z EDITION"	"L EDITION"	"Z EDITION"	"L EDITION"

■車両型式・重量・性能														
車両型式	電子制御式4速オートマチック (インテリジェント) (ECT-i)	TA-JCE15W-AWPVF※1					TA-GXE15W-AWPVK ※1							
	電子制御フレックスロックアップ付4速オート マチック(インテリジェント) (ECT-iE)											TA-GXE10W-AWPVK※1		
	ステアリングマチック付スーパーインテリジェント 5速オートマチック(5 Super ECT)	TA-JCE10W-AWAVF※1												
	6速マニュアル											TA-GXE10W-AWVVK※1		

車両重量 ※2	kg	1,520	1,530	1,540	1,470	1,490	1,460	1,490	1,500	1,360	1,410	1,420	1,350	1,390	1,410
車両総重量 ※2	kg	1,795	1,805	1,815	1,745	1,765	1,735	1,765	1,755	1,635	1,685	1,695	1,625	1,665	1,685
最小回転半径	m	5.6			5.1		5.6			5.1					
燃料消費率 (km/l)		8.0 ※1*2			9.8 ※3*1*2		10.6 ※4*1*2			11.4 ※1*2			11.4 ※1		

■エンジン															
型式	2JZ-GE (3000 ツインカム24 VVT-i)					1G-FE (2000 24バルブ VVT-i)									
種類	水冷直列6気筒DOHC					水冷直列6気筒DOHC									
使用燃料	無鉛プレミアムガソリン※5					無鉛レギュラーガソリン									
総排気量	ℓ	2,997					1,988								
内径×行程	mm	86.0×86.0					75.0×75.0								
圧縮比		10.5					10.0								
最高出力(ネット)	kW (PS)/r.p.m.	162 (220)/5,800					118 (160)/6,200								
最大トルク(ネット)	N·m (kg·m)/r.p.m.	294 (30.0)/3,800					200 (20.4)/4,400								
燃料供給装置	EFI (電子制御式燃料噴射装置)														
燃料タンク容量	ℓ	60													

■寸法・定員													
全長	mm	4,505											
全幅	mm	1,725											
全高	mm	1,435	1,420			1,435			1,420				
ホイールベース	mm	2,670											
トレッド 前	mm	1,490	1,495			1,490			1,495				
後	mm	1,480	1,475			1,480			1,485 ※6	1,475	1,485 ※6	1,475	
最低地上高	mm	135											
室内 長	mm	1,890											
幅	mm	1,440											
高	mm	1,165 ※7											
乗車定員	名	5											

■ステアリング・サスペンション・ブレーキ・駆動方式														
ステアリング	パワーアシスト付ラック&ピニオン													
サスペンション フロント	ダブルウィッシュボーン式コイルスプリング													
リヤ	ダブルウィッシュボーン式コイルスプリング													
ブレーキ フロント	ベンチレーテッドディスク													
リヤ	ディスク													
駆動方式	4輪駆動方式			後輪駆動方式			4輪駆動方式			後輪駆動方式				

■変速比・減速比														
第1速		2.804	3.357			2.804			2.450			3.874		
第2速		1.531	2.180			1.531			1.450			2.175		
第3速		1.000	1.424			1.000			1.000			1.484		
第4速		0.705	1.000			0.705			0.730			1.223		
第5速		—	0.753			—			—			1.000		
第6速		—	—			—			—			0.869		
後退		2.393	3.431			2.393			2.222			3.672		
減速比		4.300	3.727			4.300			4.300			4.300		

※1.車両型式の末尾に"N EDITION"は(N),"Z EDITION"は(Z),"L EDITION"は(L)が付きます。※2.マイコン制御チルト&スライド電動式ムーンルーフ(ワンタッチ開閉・挟み込み防止機構付)を装着した場合は20kg、DVDボイスナビゲーション付電動ポップアップ式EMV、オートレベリング機能付ディスプレイヘッドランプ(ロービーム)、寒冷地仕様を装着した場合はそれぞれ10kg、大径4輪ディスクブレーキとフロント215/45ZR17 スチールラジアル(17×7Jアルミホイール)＋リヤ:225/45ZR17 スチールラジアル(17×7Jアルミホイール)をセットで装着した場合は20kgそれぞれ増加します。ただし、標準装備のものは装着済みの数値となっています。※3.メーカーオプションの装着により車両重量が1,520kgを超えた場合、9.4km/lとなります。※4.メーカーオプションの装着により車両重量が1,520kgを超えた場合、10.2km/lとなります。※5.無鉛レギュラーガソリンも使用できます。その場合は、エンジン出力低下などの現象が発生します。※6.フロント:215/45ZR17 スチールラジアル(17×7Jアルミホイール)＋リヤ:225/45ZR17 スチールラジアル(17×7Jアルミホイール)を装着した場合、1.475mmとなります。※7.マイコン制御チルト&スライド電動式ムーンルーフ(ワンタッチ開閉・挟み込み防止機構付)を装着した場合、1.125mmとなります。●主要燃費向上対策として、※1.可変バルブタイミング、※2.ロックアップ機構付トルコンを採用しています。■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。■エンジンの出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」はエンジンを車面に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車約15%程度低い値(自工会調べ)となっています。■ローションはドイツ、スイス、イタリア、モナコ、フランス、阿蘇中岳です。■"ALTEZZA" "GITA" "TRC" "EFI" "ECT" "GOA" "BEAMS" "TSOP"はトヨタ自動車(株)の登録商標です。■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値 ■製造事業者トヨタ自動車株式会社

<p>トヨタの先進技術が生きる住まい。</p> <p>トヨタホーム</p> <p>www.toyota.co.jp/home</p>	<p>21世紀をトータルサポートするカード。</p> <p>TS3</p> <p>トヨタエスキュービック</p> <p>ts3card.com</p>	<p>TOYOTAのケータイ&モバイルSHOP</p> <p>PiPit</p> <p>www.pipit.ne.jp/</p>	<p>安心と信頼のクルマ買取りネットワーク。</p> <p>T-UP</p> <p>www.toyota.co.jp/t-up/</p>	<p>人とクルマの新しい総合サイト</p> <p>GAZOO.com</p> <p>gazoo.com</p>	<p>レジャーからビジネスまで乗りたいたい時に。</p> <p>トヨタレンタリース</p> <p>www.toyota.co.jp/rent</p>	<p>お客様に最適なロジスティクスソリューション。</p> <p>TOYOTA L&F</p> <p>www.toyota-lf.com</p>	<p>機能と快適さのプレジャーボート。</p> <p>TOYOTA MARINE</p> <p>www.toyota.co.jp/marine</p>
--	---	--	--	---	--	--	---

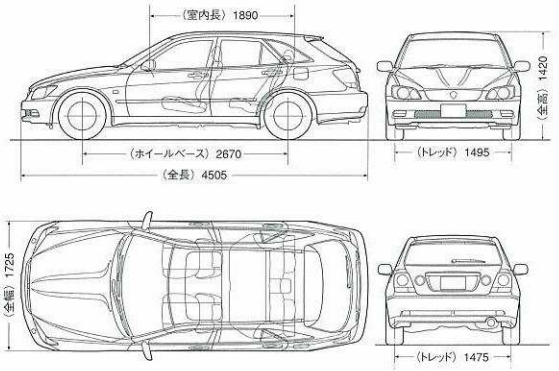
※トヨタホームは一部地域ではお取扱いておりません。

トヨタ アルテッツァジータ 環境仕様

仕様	駆動方式	4WD(4輪駆動方式)		FR(後輪駆動方式)	
		TA-JCE15W	TA-JCE10W	TA-GXE15W	TA-GXE10W
型式		2JZ-GE		1G-FE	
エンジン		無鉛プレミアムガソリン		無鉛レギュラーガソリン	
使用燃料		4A/T	5A/T	4A/T	6M/T
トランスミッション		使用せず			
■オゾン層破壊物質	CFC12 [エアコン冷媒]	600			
■温室効果ガス	HFC134a [エアコン冷媒] 使用量 (g)	295			
	CO ₂ 排出量 [10・15モード燃費値換算] (g/km)	241	223	207	207
■燃料消費率	10・15モード走行 [国土交通省審査値] (km/ℓ)	8.0	9.8※1	10.6※2	11.4
■車外騒音	主要燃費向上対策	可変バルブタイミング、ロッカアップ機構付トルコン(4A/T, 5A/T)			
	加速走行騒音 (適合規制値) (dB-A)	76			
■排出ガス	適合規制または低排出ガス車認定制度のレベル	平成12年基準排出ガス25%低減レベル			
	規制値またはレベル値	NOx (g/km)	0.06		
	(10・15モード)	HC (g/km)	0.10		
		CO (g/km)	0.67		
■部品に使用している環境負荷物質	鉛 (’96年比)	使用(1/3以下)			
	水銀	極微量※3			
	カドミウム	極微量※4			
	アジ化ナトリウム	使用せず			
■リサイクル関係	リサイクルしやすい材料を使用した部品	(TSOP)	バンパー、ピラーガーニッシュ、スカッフプレート、インストルメントパネルなど		
	樹脂、ゴム部品への材料表示	(TPO)	助手席エアバッグドア		
	リサイクル材の使用	(再生PP)	デッキアンダートレイ		

※1.車両重量が1,520kg以上のものは9.4km/ℓとなります。※2.車両重量が1,520kg以上のものは10.2km/ℓとなります。※3.一般家庭用蛍光灯と同種類のものを使用。※4.家電製品と同種類のリレー等に使用。

寸法図 AS300 5A/T 車 (単位:mm)



DEALER'S OPTION

●販売店装着オプションは、車両・グレード・オプションによって装着できない場合があります。詳しい設定は販売店におたずねください。
●この他にも数多くの販売店装着オプションを用意しております。詳しくはアルテッツァジータ用品パンフレットをご覧ください。

「Euro Style Package」

- Ⓐ エアロバンパー
- Ⓑ サイドマッドガード
- Ⓒ リヤバンパースポイラー
- Ⓓ フォグランプ (ブルー)



リヤコンビガーニッシュ



テールランプリング

※フォグランプ(丸型100・エアロバンパー用)にはマルチコーティング、ブルーの設定があります。

「Elegant Sports Package」

- Ⓐ メイクアップヘッドランプ (交換式)
- Ⓑ フロントスポイラー
- Ⓒ サイドマッドガード
- Ⓓ リヤバンパースポイラー
- Ⓔ スポーツグリル



ルーフレール (カラード)



用品パンフレット



メイクアップヘッドランプ (交換式)

CUSTOMIZED VERSION

Evolution



主要な架装内容

- 専用大型フロントバンパー
- 専用スモーク調ヘッドランプ&クリアターンレンズ
- 専用フロントグリル (専用エンブレム付)
- 専用サイドマッドガード
- 専用特別外板色ダークブルーマイカ <8P8> など

○架装車両のため、持ち込み登録となります。
アルテッツァジータ「エヴォリュエ」は(株)トヨタモデリスタインターナショナルが架装した車両です。



Photo:アルテッツァジータ「エヴォリュエ」AS200 6M/T「Z EDITION」(ベース車両はAS200 6M/T「Z EDITION」)。ボディカラーは専用特別外板色ダークブルーマイカ<8P8>。18インチタイヤ&アルミホイールはモデリスタメーカーオプション。

アルテッツァジータ「エヴォリュエ」に関するお問い合わせ先: 株式会社トヨタモデリスタインターナショナル(カスタマイズコールセンター) TEL03-5453-5083

所在地: 〒168-0081 東京都杉並区宮前1丁目20の22 オープン時間: 月曜日~土曜日(除く祝日) 10:00~18:00 ※車両の詳細につきましては専用のリーフレットをご覧ください。詳しくはスタッフまで。



いろんなクルマと比較もできる。詳しくは!
www.toyota.co.jp/Git

スピードはひかえめに。シートベルトやチャイルドシートを忘れずに。

■このカタログに関するお問い合わせは、お近くのアルテッツァジータ取り扱い販売店または下記のお客様相談センターへ。

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター 全国共通・フリーフォン ☎0070-800-778899 所在地 〒461-8711 名古屋市東区泉 1丁目23の22 オープン時間/月曜～金曜(除く祝日)9:00～12:00 13:00～17:00

■本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります(このカタログの内容は'01年12月現在のもの)。ボディカラーおよび内装色は撮影、印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。森林資源保護のため再生紙を使用いたしました。